

平成 28 年度 高校生建設現場見学会を開催 (四日市中央工業高校)

平成 28 年度 (一社)三重県建設業協会 実施事業

開催日時 : 28 年 10 月 26 日 (水)

見学場所場所 : 木曾三川下流部高潮堤防耐震対策工事
木曾川源縁河川防災ステーション整備工事
東海環状自動車道整備工事

参加者 : 四日市中央工業高校 都市工学科 1 年生 40 名

主催者 : (一社) 三重県建設業協会

事業内容 :

(一社) 三重県建設業協会では、建設業に対する理解の増進と若年者の入職促進ならびに建設業に対するイメージアップをはかることを目的に、平成 3 年度より三重県内の建設関係学科設置高校 9 校の生徒を対象に「高校生現場見学会」を開催しています。

本年度で 25 回目を迎えました。

普段は入ることのできない工事現場にはいり、実際の工事現場をつぶさに見学するとともに、発注者や施行者から工事についての説明や現場の苦労話などを伺い、建設現場について理解を深めるとともに、建設産業が日本の社会資本整備の担い手として、地域住民の安心・安全の確保に取り組んでいることを体験していただきました。

平成 28 年度第 1 回目は四日市中央工業高校 都市工学科 1 年生 40 名と共に 3 か所の現場を見学しました。

木曾三川下流部高潮堤防耐震対策工事



木曾川源縁河川防災ステーション整備工事

この工事現場では、最近導入が進んでいる自動運転の重機の操作体験をさせていただきました。

G P Sを活用し、設定した以上に掘削しないとか踏み固めた場所が確認できるため均一に施行が行えるなどの詳しい説明がなされ技術の進歩に驚きました。



東海環状自動車道整備工事

